

自然共生サイトと 生物多様性増進活動促進法

オンライン 2024.11.26 (火) 14:00～16:00

生物多様性の損失を食い止め、回復へと反転させる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現に向けて、民間等が保全する区域を「自然共生サイト」として認定し、登録する仕組みが2023年度に創設されました。

2025年度に施行される「生物多様性増進活動促進法」では、この認定が法制化されるとともに、豊かな生物多様性を維持する活動だけでなく、生物多様性を回復する活動や新たに創出する活動も対象となり、取組む主体や地域の広がりが期待されます。

今回はこれらの制度について解説するとともに、北海道内で登録されている自然共生サイト3か所について、登録の経緯やねらい、現在の状況等を紹介いたします。さらにモデレーターを交え、北海道内での制度の活用の可能性を考えていきます。



自然共生サイト事例紹介

- ・ 渡邊野鳥保護区フレシマ（根室） / 公益財団法人日本野鳥の会
自然保護室 苫小牧グループ チーフ 松本 潤慶さん
- ・ 歌才湿原・添別ブナ林（黒松内） / 黒松内町
企画環境課・上席主幹 高橋 興世さん
- ・ マテリアルの森 手稲山林（札幌） / 三菱マテリアル株式会社
地球環境室 兼 環境保全センター森林管理室室長補佐 松本 啓吾さん

モデレーター：長谷川 理さん（特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所）

対象

自然再興、生物多様性等に関心のある方どなたでも
事前にWeb上でお申し込みください。

▶ [申し込みフォーム](#)



主催

環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）
北海道、北海道生物多様性保全活動連携支援センター（HoBiCC）

問い合わせ

環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）
担当：荒井・久保田



011-596-0921



epoh-webadmin@epohok.jp